

「令和6年度心に残る文化財子ども塾」社会科学習指導案

日時 令和6年7月1日(月) 3・4校時

場所 江津市立郷田小学校 被服室・会議室

授業者 6年担任

講師 埋蔵文化財センター職員 1名

江津市教育委員会 2名

1 単元「江津の歴史を感じよう ～勾玉づくり～」

2 目標

- ・身近な地域にも古代から続く歴史があることを知り、歴史学習に対する学習意欲を高めるとともに、ふるさとを愛する心を育てる
- ・勾玉づくりを通して、古代の人々の生活や文化への理解を深める。

3 展開

時間	学 習 活 動		
10:30～	1. 学習の見通しをもつ ・講師の紹介 ・学習内容確認	○担任が進行する ・予定を提示することで何をするか明確にし、見通しを持って活動できるようにする。	
10:40～	2. 地域の歴史や勾玉について知る ・地域の遺跡について ・勾玉の作り方について	○担任と講師が進行する ・勾玉の意味を伝えながら、勾玉作りについて手順が分かるようにする。 ・土器等の紹介や実際にふれることで、それぞれの時代を感じられるようにする。	・出土品などの資料 (埋蔵文化財センターの方と相談)
10:50～	3. 勾玉作り ・道具の説明 ・手順 ・つくる ・片付け	○担任と講師が進行する ・手順は表にまとめておき、それを示しながら順番に説明する。 ・道具の使い方とともに注意事項を説明する。 ・発表をすることをあらかじめ伝えておく。	・勾玉セット
11:50～	4. 古代文化衣装体験 ・衣装を着る ・写真を撮る		
12:05～	5. まとめ ・作品発表、感想発表		

